

多摩川緊急治水対策プロジェクト 事業費・事業期間について

資料4-1-1

○令和元年東日本台風により甚大な被害が発生した多摩川において、国、都、県、市区が連携し、「多摩川緊急治水対策プロジェクト」を進めています。
○事業着手後に発生した課題に対応するため約64億円の増額及び事業期間を1年延長して取り組んでいきます。

⇒ 増額の要因：**最新調査結果及び関係機関調整による構造変更、工法変更** など

⇒ 事業期間延長：**新型コロナウイルス感染症拡大の影響**



■河川における対策

全体事業費 約255億円(+64億円)※
事業期間 令和元年度～令和7年度(1年延長)
目標 令和元年東日本台風洪水における本川からの越水防止
対策内容 河道掘削、樹木伐採、堰改築、堤防整備等

※土砂運搬等の進捗により、必要に応じて他事業と連携して事業を実施

■流域における対策

(下水道事業等の整備促進)
・流出抑制施設の整備等
・既存施設(五反田川放水路(建設中))の活用による雨水貯留
・下水道樋管等のゲート自動化・遠隔操作化等
・移動式排水設備(排水ポンプ車等)の整備
・土のう等の備蓄資材の配備等

■ソフト施策

・自治体との光ケーブル接続
・簡易型河川監視カメラの設置
・多機関連携型タイムラインの策定、運用
・講習会等によるマイ・タイムラインの普及促進
・要配慮者利用施設の避難確保計画作成の促進
・自治体職員対象の排水ポンプ車運転講習会の実施等

【進捗状況】

a 東京都世田谷区玉川地先



特殊堤区間整備状況(下流側)

特殊堤区間整備状況(上流側)



令和5年2月撮影

b 東京都稲城市大丸地先



令和5年2月撮影

c 河道掘削

中流部河道掘削(しゅんせつ)



(令和5年1月撮影)

d 河道掘削

下流部河道掘削



(令和5年2月撮影)



(令和5年2月撮影)



■事業費増の要因

地元住民及び関係機関との調整による構造変更等



a 東京都世田谷区玉川地区(多摩川左岸18km付近)

関係機関調整による構造変更(護岸追加及び取水施設の変更)等



b 東京都稲城市大丸地区(多摩川右岸3.3km付近)

河道掘削の工法変更、土砂運搬等

陸上掘削から水上掘削(浚渫)へ変更



c 神奈川県川崎市多摩区菅稲田堤地区(多摩川27km付近)

アシ・ヨシ等の根茎除去の追加



d 東京都大田区南六郷地区(多摩川5km付近)

多摩川緊急治水対策プロジェクト 事業費変更の理由①

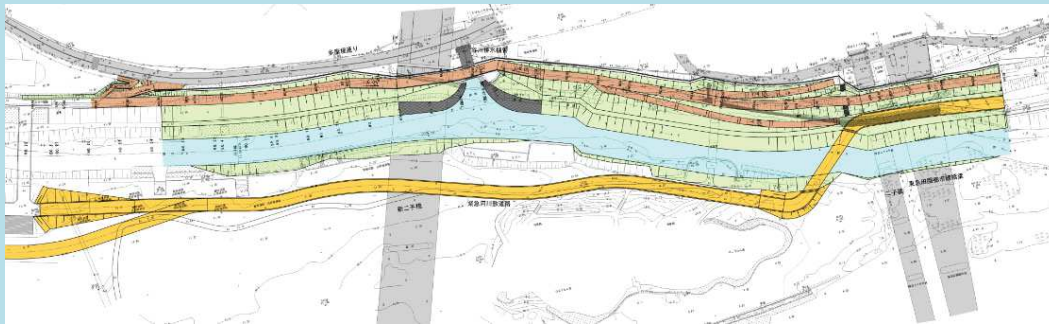
a) 堤防整備(世田谷区玉川地区)

- ・地元住民および関係機関との調整により、盛土による堤防から特殊堤防への構造変更による増
- ・張芝から護岸ブロックの設置への変更による増

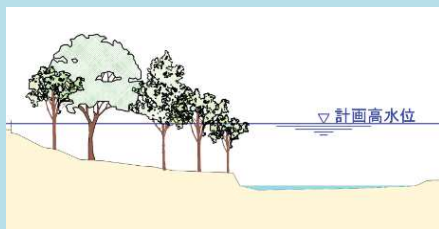
など

◆策定時

- ・盛土による土堤整備を想定



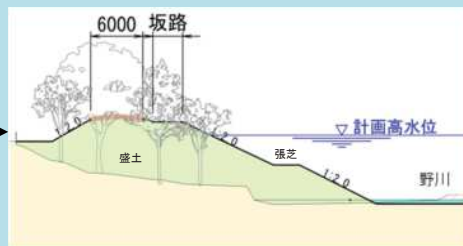
平面図



断面図(整備前)



現地状況(整備前)



断面図(整備後)

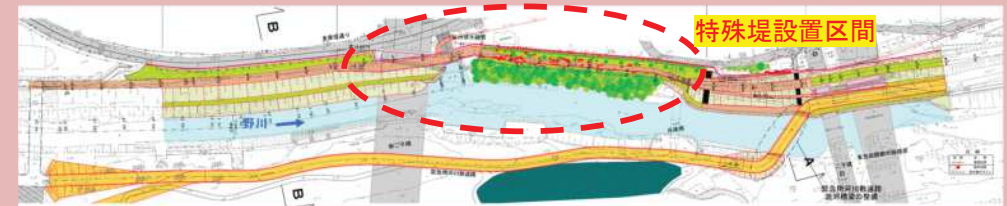


フォトモンタージュ(整備後)

◆主な変更点

- ・地元住民及び関係機関との調整結果に基づき、土堤からコンクリートの特殊堤防に変更
- ・張芝から護岸ブロック設置に変更

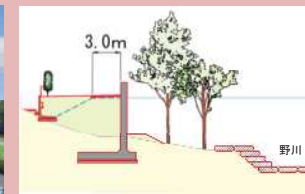
など



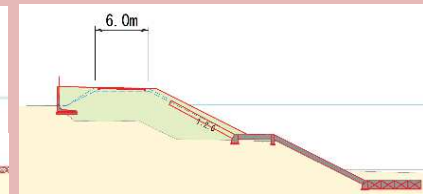
二子玉川築堤工事 工事全体平面図



フォトモンタージュ(整備後)



断面図(特殊堤)



断面図(法覆護岸工)

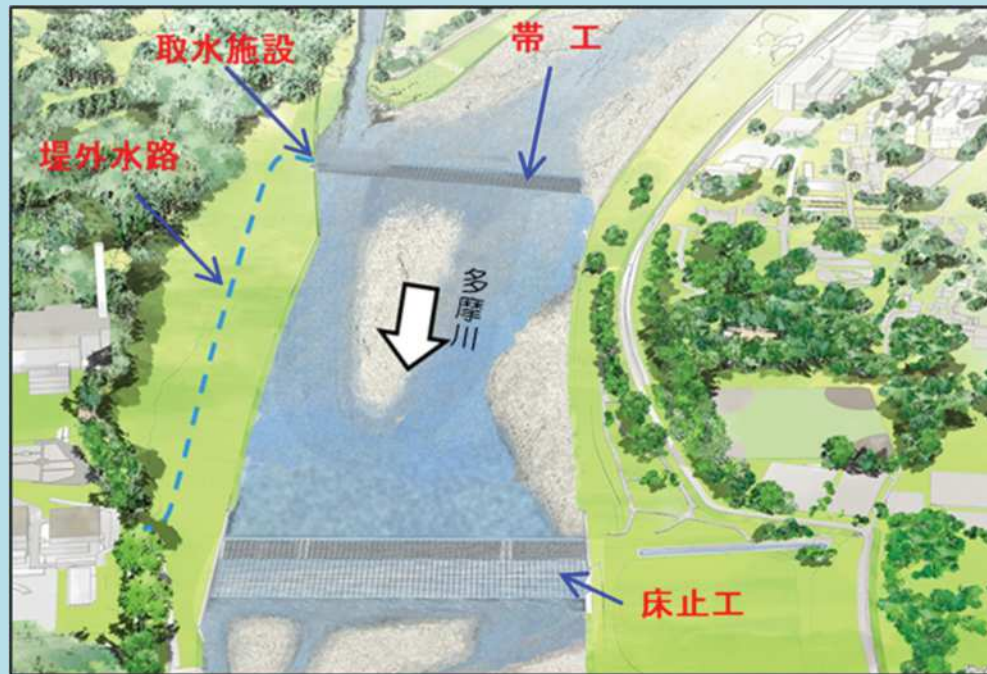
② 大丸用水堰改築

- ・護岸及び取水施設(堤外水路等)の増
- ・魚類環境に配慮した仮締切の設置、水替えの増

など

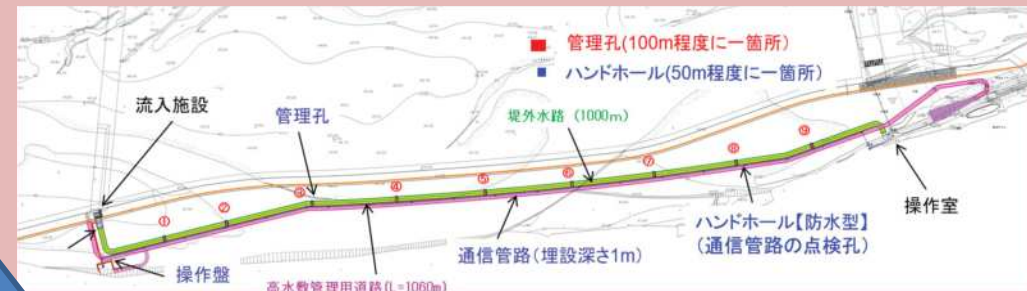
◆策定時

- ・概略設計により設定

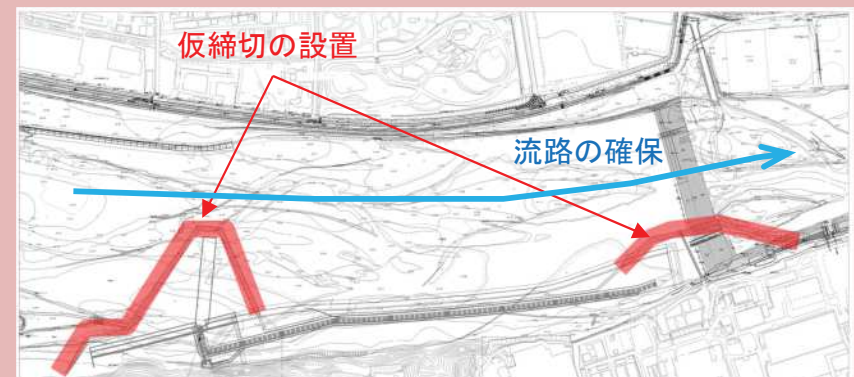


◆主な変更点

- ・詳細設計による護岸工の追加及び堤外水路等の取水施設の構造変更



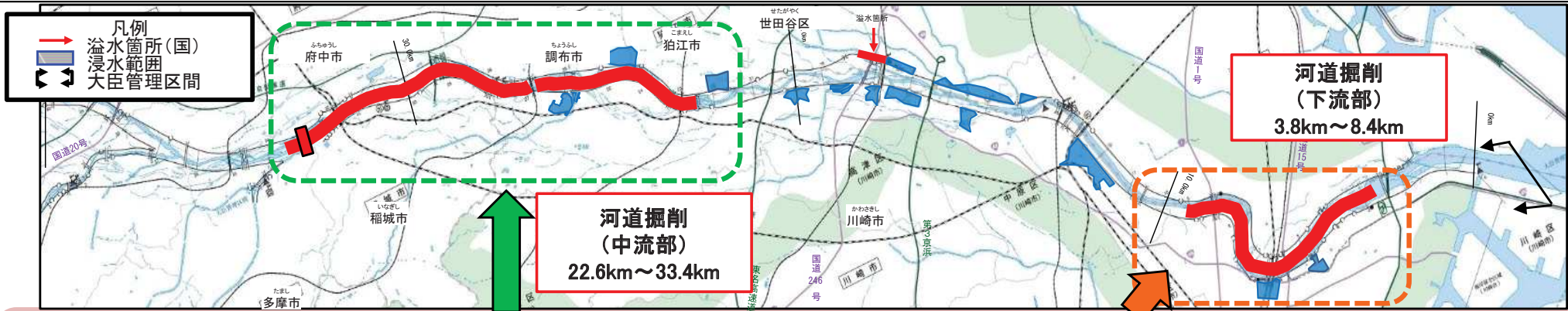
- ・施工時における、魚類環境に配慮した仮締切の設置、水替えの増工



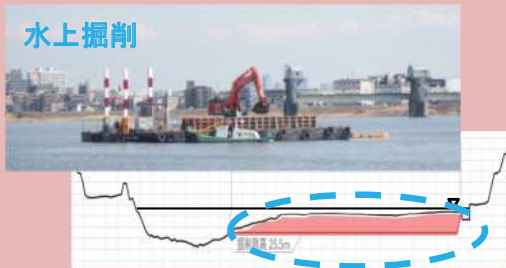
③④ 河道掘削

- ・陸上掘削から水上掘削(浚渫)への変更及び土運搬に伴う増
- ・アシ、ヨシ等の根茎除去の追加に伴う増

など



◆主な変更点 © 中流部:水上掘削への変更



④下流部:アシ・ヨシ等の根茎除去の追加



根茎混じり土(除去前)の状況

改良土(根茎除去後)の状況

根茎除去後の土砂